

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	英語 I A
科目基礎情報						
科目番号	0010		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	機械工学科		対象学年	1		
開設期	前期		週時間数	4		
教科書/教材	〔教科書〕CROWN English Communication I New Edition (三省堂), 〔参考書・補助教材〕CROWN English Communication I New Edition Workbook Standard [スタンダード] (東京書籍), 夢をかなえる英単語 新ユメタン (0) (アルク), 真南風 (まはえ) 沖縄 (桐原書店), 総合英語be 3rd Edition, 総合英語be 3rd Edition English Grammar 46, コンパスローズ英和辞典(研究社)					
担当教員	坂元 真理子, 曾山 夏菜					
到達目標						
1. 語彙と文法知識 2. 聞くこと 3. 読むこと 4. 話すこと 5. 書くこと						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	体系的に理解した語彙項目や文法項目を到達目標2～5の理想的な到達レベルの中で活用することができる。		教科書や副教材に出現する語彙や文法項目の意味や構造について体系的に理解し再生できる。		教科書や副教材に出現する語彙や文法項目の意味や構造について理解することができる。	
評価項目2	より実生活に近い題材やレベルの教材の内容や意味について理解し、それについて適切な反応を行うことができる。		与えられた課題や対話などの内容や意味について理解し、それについて適切な反応を行うことができる。		授業或いは自学自習で扱われる教材の内容について理解することができる。	
評価項目3	より実生活に近い題材やレベルの教材の内容や意味について理解し、それについて適切な反応を行うことができる。		与えられた課題や文章などの内容や意味について理解し、それについて適切な反応を行うことができる。		授業或いは自学自習で扱われる教材の内容について理解することができる。	
評価項目4	より実生活に近い題材やレベルの教材の内容や意味について理解し、それについて適切な反応を口頭で行うことができる。		与えられた課題や指示に沿った内容の文または文章を口頭で発表することができる。		授業或いは自学自習で扱われる教材の内容や与えられた指示通りに音声を口頭で再生することができる。	
評価項目5	より実生活に近い題材やレベルの教材の内容や意味について理解し、それについて適切な反応を記述で行うことができる。		与えられた課題や指示に沿った内容の文または文章を書くことができる。		授業或いは自学自習で扱われる教材の内容や与えられた指示通りに語句や文を再生することができる。	
学科の到達目標項目との関係						
本科 (準学士課程) の学習・教育到達目標 2-b						
教育方法等						
概要	英文を読む・書く・聞く・話すための力を伸ばす。辞書を活用して自力で英文読解や英作文ができることをめざす。英語を使った学習活動を通して社会や自分のことに目を向け、考える力をつける。					
授業の進め方・方法	後期開講の英語 I Bと共に本校での英語学習の最初の段階で修得すべき科目として位置付けている。学修すべき内容は英語 I Bへ引き継がれる。					
注意点	予習・復習を十分に行い、語彙力・構文理解力の強化と内容理解に努めること。英語でのコミュニケーション能力向上のため授業の殆どは英語で行うので、授業中は英語でのコミュニケーションに努めること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション		本科目の目標、評価、授業の進め方、自宅学習の仕方等について理解する	
		2週	Lesson 01 Section 1 / Lesson 02 Section 1		Lesson 01 Part 1 / Lesson 02 Part 1 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。	
		3週	Lesson 01 Section 2 / Lesson 02 Section 2		Lesson 01 Part 2 / Lesson 02 Part 2 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。	
		4週	Lesson 01 Section 3 / Lesson 02 Section 3		Lesson 01 Part 3 / Lesson 01 Part 3 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。	
		5週	Lesson 01 & 02 Comprehension & Your Reaction		Lesson 01 : ピクトグラムと言語の共通点、違いについて理解し、自分の意見を簡単な英語で述べるができる。 Lesson 02 : 宇宙開発の意義について理解し、自分の意見を簡単な英語で述べることができる。	
		6週	Lesson 01 & 02 Grammar & Exercises		Lesson 01 : 基本的な文のパターン／不定詞／助動詞の使い方を理解し、正しく使用することができる。 Lesson 02 : 現在完了／不定詞／S+V+O (O=疑問詞節/if節) の使い方を理解し、正しく使用することができる。	
		7週	Lesson 01 & 02 Wrap Up		Lesson 01 & 02 で学習した項目を整理し、理解を深めることができる。	
		8週	Lesson 03 Section 1 / Lesson 04 Section 1		Lesson 03 Part 1 / Lesson 04 Part 1 の題材内容、言語材料、言語活動について理解し、正しく使用することができる。	

	2ndQ	9週	Lesson 03 Section 2 / Lesson 04 Section 2	Lesson 03 Part 2 / Lesson 04 Part 2 の題材内容、 言語材料、言語活動について理解し、正しく使用する ことができる。
		10週	Lesson 03 Section 3 / Lesson 04 Section 3	Lesson 03 Part 3 / Lesson 04 Part 3 の題材内容、 言語材料、言語活動について理解し、正しく使用する ことができる。
		11週	Lesson 03 Section 4 / Lesson 04 Section 4	Lesson 03 Part 4 / Lesson 04 Part 4 の題材内容、 言語材料、言語活動について理解し、正しく使用する ことができる。
		12週	Lesson 03 & 04 Comprehension & Your Reaction	Lesson 03：伝統文化の継承の意義について理解し、 自分の意見を簡単な英語で述べることができる。 Lesson 04：「音楽の力」とはどんなものを理解し、 自分の意見を簡単な英語で述べることができる。
		13週	Lesson 03 & 04 Grammar & Exercises	Lesson 03：関係代名詞／分詞の形容詞的用法 ／S+is+C (C=that 節) の使い方を理解し、正しく使 用することができる。 Lesson 04：関係代名詞what／過去完了 ／S+V+O+C (C=原形不定詞) の使い方を理解し、 正しく使用することができる。
		14週	Lesson 03 & 04 Wrap Up 1	Lesson 03 & 04 で学習した項目を整理し、理解を深 めることができる。
		15週	Lesson 03 & 04 Wrap Up 2	Lesson 03 & 04 で学習した項目を整理し、理解を深 めることができる。
		16週	試験答案の返却・解説	試験において誤った部分を理解できる。

評価割合							
	試験	平常点	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0